

黒野城と加藤貞泰公研究会

2023年度(令和5年)活動行事記録

# 加藤貞泰公没後400年記念事業 小冊子「どうする！貞泰」発行

黒野城主であった加藤貞泰公が元和9年5月22日に江戸屋敷にて行年44才で没して今年、ちょうど400年を迎えました。

400年を記念して貞泰公の遺徳を偲び、3つの記念事業を企画。その一つは小冊子「どうする！貞泰」の編集発行。

令和5年に岐阜新聞社に投稿したコラム欄「素描」(1月、2月の毎週火曜日に9回掲載)をレイアウトし黒野城の歴史や加藤貞泰公の生涯、研究会活動を中心に古地図や絵図、写真を掲載し、B5版24ページカラー印刷版を1000部発行しました。

発行には(公財)岐阜市教育文化振興財団の市民芸術文化・スポーツ基金の助成事業と地域の団体、企業のご協力金にて発行することが出来ました。

巻頭に柴橋正直岐阜市長の「発刊に寄せて」、内堀信雄氏の「加藤貞泰公と岐阜市」のお言葉をいただきました。

この小冊子「どうする！貞泰」は、関係者や寄付者、掲載許可者などに配布し、また二つ目の事業であるぎふメディアコスモスみんなのホールで5月7日に開催の「どうする！貞泰」講演会の参加者(180名)及び10日～12日開催のパネル展来訪者に配布し、広く加藤貞泰を知っていただく活動ができました。



## どうする！貞泰 —黒野城主加藤貞泰公没後400年記念誌—

発行 「黒野城と加藤貞泰公研究会」  
〒501-1114 岐阜市今川1464-3  
発行日 令和5年5月1日  
著者 河口 耕三  
企画・編集協力 信田 朝次  
印刷製本 安藤印刷株式会社

この書籍は(公財)岐阜市教育文化振興事業団の市民芸術文化・スポーツ基金の助成事業と地域の団体、企業のご協力により発行しております。  
(非売品)

# 加藤貞泰公没後400年記念事業 「どうする！貞泰」記念講演会 1/2

黒野城と加藤貞泰公研究会

2023年(令和5年)5月7日(日)午後2時～4時30分  
ぎふメディアコスモス みんなのホール

5月7日(日)、ぎふメディアコスモスみんなのホールにて「加藤貞泰公没後400年記念講演会」を開催。研究会員のスタッフが受付などを分担し、雨天にもかかわらず応募者と当日参加者合わせて180名が参加して開催。賛歌DVD「あゝ黒野城下町」を紹介後、午後2時から平野恭子さんの司会進行で開会。主催者河口会長挨拶、柴橋正直岐阜市長のご挨拶。祝辞披露に二宮隆久大洲市長、今井要大洲史談会会長の祝賀メッセージを披露。続いて河口から黒野城と加藤貞泰の概要説明後、会員名知勲・中村奈津子朗読の紙芝居「尉殿堤」を上演。その後、3時から本日のメイン講演である岐阜魅力づくり推進部 文化財保護課の内堀信雄氏による「加藤貞泰と岐阜市」を1時間20分講演。美濃齋藤氏の時代、四天王に加藤の名など新たな史料などの解説もありました。過去最大の行事で参加者から盛大で良かったと大変好評でありました。



会場受付状況



司会 平野恭子県議会議員・会員



主催者河口会長挨拶



柴橋正直岐阜市長





## 加藤貞泰公没後400年記念講演会 祝辞

加藤貞泰公没後400年記念講演会が、盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

また、加藤貞泰公のご縁により、岐阜市と大洲市の歴史研究団体が交流を続けられていることを心から嬉しく思っております。

さて、平成30年の西日本豪雨災害では大洲市にも甚大な被害が発生しました。被災後には全国の皆様から力強いご支援と励ましを頂きました。お蔭をもちまして、ほぼ復旧は終わり、未来に向けた創造的な復興と安全・安心な災害に強いまちづくりに向けて取組を進めることができます。心から感謝とお礼を申し上げます。

現在大洲市では、日本初となる城泊「大洲城キャッスルステイ」や町家・古民家等を活用した分散型ホテルなど「歴史的資源を活用した観光まちづくり」を進めており、去る3月7日にドイツのベルリンで開催された「ザ・グリーン・デスティネーションズ・ストーリー・アワード」において、持続可能な観光地として「文化・伝統保全」部門で、世界1位に選出されました。本市にお越し頂いた際には、ぜひ一度、散策頂ければ幸いです。

結びに、本記念講演会のご成功並びに皆様方のご健勝と益々のご活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

令和5年5月7日



大洲市長 二宮隆久

## 祝賀メッセージ

この度は、「どうする！貞泰」記念講演会の御盛会おめでとうございます。

加藤貞泰公のご縁で、遠く離れた岐阜と大洲の歴史研究会が交流を始め、早いもので、10年が経過しました。

今回の記念講演並びにパネル展の開催を機に、「黒野城と加藤貞泰公研究会」の皆様のみますますのご活躍と両市の発展をお祈りいたします。

令和5年5月7日

大洲史談会

会長 今井 要

会員一同

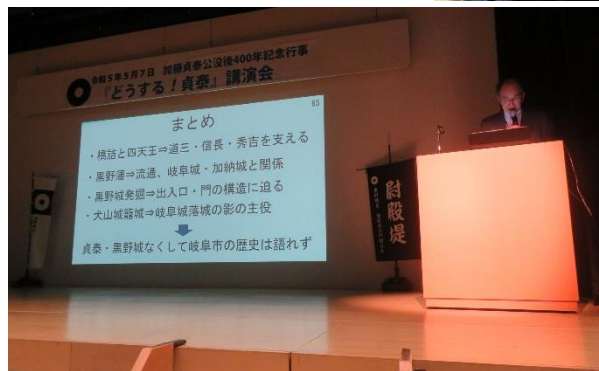


# 加藤貞泰公没後400年記念事業

## 「どうする！貞泰」記念講演会 2/2

黒野城と加藤貞泰公研究会

2023年(令和5年)5月7日(日)午後2時~4時30分  
岐阜メディアコスモス みんなのホール



閉会の挨拶 信田朝次幹事長



# 加藤貞泰公没後400年記念事業 「どうする！貞泰」パネル展 1/2

黒野城と加藤貞泰公研究会

2023年(令和5年)5月10日(火)～12日(木)  
午前10時～午後7時  
岐阜メディアコスモス みんなのギャラリー

加藤貞泰公の没後400年を記念し、貞泰公の画像や系図、黒野城在城時の出来事や徳川家康の貞泰宛て書状6通の写しなど、黒野城の古図やゆかりの寺院、神社や国替え先の米子城、大洲城の資料をパネル展示。パネルは全116点に及び研究会過去最大の展示会になりました。他に旗・幟・鎧・手作り紙製鎧兜6体、ジオラマ及び研究会が発行した書籍などを展示。受付の記名者が約500名と多数来場し盛況の3日間でした。



←研究会発行  
書籍類





# 大洲関係パネル展示

黒野城と加藤貞泰公研究会

2023年(令和5年)5月10日(火)～12日(木)  
午前10時～午後7時  
岐阜メディアコスモス みんなのギャラリー



大洲藩主加藤家略系図  
大洲市立博物館発行

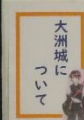
加藤貞泰画像  
大洲龍護山曹溪院蔵

「どうする！貞泰」パネル展  
貞泰公の概要、展示目的



平成24年 上杉潤氏寄贈の大洲城絵

大洲市観ポスター



写真撮影は  
著作権資料もあり  
遠慮願います

大洲城概要

「北藤禄」所収  
大洲市立博物館保管  
大坂冬之陣・夏之陣図



黒野城と加藤貞泰公研究会  
2023年(令和5年)5月22日(月)  
午前8時～午後6時30分  
滋賀県高島市

＝加藤貞泰公没後400年記念野外研修＝

# 武家事紀に描かれている関ヶ原丸山陣地跡をめぐる

貞泰公が没して400年前の5月22日(新暦6月19日)、名知勲さんによる関ヶ原案内。雨期で強い雨の中、研究会員と常磐歴史研究会など13名が参加し、岐阜(9時)→桃配山家康最初陣地跡→十九女池→本多忠勝陣跡→丸山(岡山)烽火場(岐阜新聞社記者と合流)→関ヶ原町ふれあいセンター昼食→関ヶ原町役場富田氏訪問(13時)→関ヶ原民俗学習館見学→陣場野(家康最後の陣地跡)→田中吉政陣跡→東首塚→松平忠吉・井伊直政陣跡→決戦地→石田成陣跡を巡りました。慶長5年合戦当時を彷彿させる雨上がりの天候と景色のなかで423年前の合戦地で貞泰公を偲びました。



(新暦6月19日) 令和5年6月23日 岐阜新聞

加藤貞泰没後400年  
史跡を巡りしのぶ

岐阜市の市民団体

岐阜市黒野地区にかつてあった黒野城の城主加藤貞泰(1580～1623年)を顕彰する市民団体「黒野城と加藤貞泰公研究会(同市)は22日、関ヶ原町などで没後400年記念ツアーを行い、貞泰をしのんだ写真」。

元和9年

貞泰の命日1623年5月22日(旧暦6月22日)から400年に合わせて実施。あいにくの雨だったが、会員13人が、加藤家の家紋「蛇の目紋」が入った陣笠姿で貞泰が布陣したとされる同町関ヶ原の岡山烽火場



を訪ねたほか、徳川家康最初陣地や本多忠勝陣跡などを巡った。

研究会は江戸前期の儒学者・山鹿素行が記した「武家事紀」の絵図などを基に、貞泰が黒田長政や竹中重門らと共に、関ヶ原合戦で岡山烽火場に布陣したことを広めようとしている。河口耕三会長(75)＝同市＝は「記録は少ないが、参戦したことはほぼ間違いない。皆さんに知ってほしい」と話した。(野田祐治)



# 滋賀県高島市中江藤樹記念館・藤樹書院研修会

黒野城と加藤貞泰公研究会  
2023年(令和5年)7月16日(日)  
午前8時～午後6時30分  
滋賀県高島市

中江藤樹の祖父徳左衛門吉長が加藤貞泰家臣で黒野城下に居た縁で、令和元年に中江藤樹記念館一行が黒野へ来訪されてから、4年ぶりに交流が実現。信田さん、澤島さんの企画で平野恭子秘書大野氏運転のマイクロバスに全12名参加。天正11年(1582)、加藤光泰が城主の大溝城(2万石)跡を見学。道の駅で昼食後、藤樹記念館訪問、岐阜へ来られた記念館の早川さん、河原田さんの説明・案内後、藤樹書院を訪ね、藤樹生誕地で門人教育の会所説明を聞く。黒野との縁を深めた研修会でした。

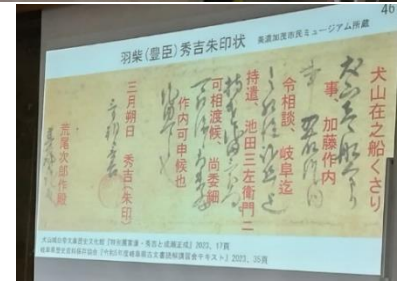
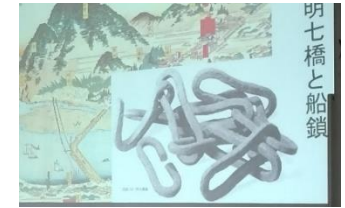
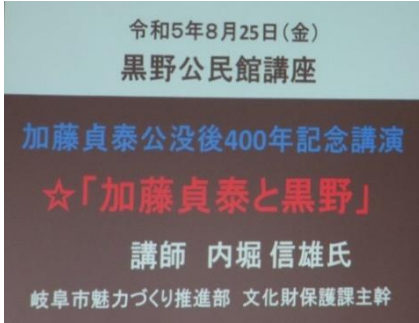




# 黒野公民館講座 加藤貞泰公没後400年記念 内堀信雄氏講演「加藤貞泰と黒野」

黒野城と加藤貞泰公研究会  
2023年(令和5年)8月25日(金)  
午後2時～午後3時40分  
黒野会館

5月7日、ぎふメディアコスモスで開催の加藤貞泰公没後400年記念講演会に参加の黒野公民館黒田富貴子館長が、岐阜市文化財保護課の内堀信雄さんの講演を是非、地元黒野でも紹介したいと実現。53名の参加者。河口会長から、はじめの説明の後に内堀氏から橋詰と四天王、貞泰生誕地、発掘！黒野城、関ヶ原の戦いと貞泰、尉殿堤について、新たな書状の紹介もあり、有意義なお話を聞きました。





# 岐阜ロータリークラブ「どうする貞泰」卓話

岐阜ロータリークラブの向井一比古氏(向井建築事務所)から岐阜新聞「素描」を見て講演要請。村瀬幸雄会長他49名参加の定例会で「どうする！貞泰」をパワーポイントで講演。

ロータリークラブは市内の事業者の社長など経営者が会員。皆さんに貞泰公を少しは知っていただくことができました。

黒野城と加藤貞泰公研究会

2023年(令和5年)9月22日(金)  
午後12時30分定例会、昼食  
午後1時～1時30分  
都ホテル

国際ロータリー第2630地区  
岐阜ロータリークラブ  
令和5年9月22日(金) 都ホテル  
9月例会 講演

## 「どうする！貞泰」

黒野城と加藤貞泰公研究会  
会長 河口耕三

—プログラム—

- 研究会活動紹介
- 黒野城と加藤貞泰について(貞泰公、今年5月没後400年)
- 貞泰は岐阜市生まれの戦国武将
- 黒野城在城での出来事
- 関ヶ原合戦
- 徳川家康との関わり
- 領民を守る善政の治水事業「耐殿堤」
- 国替え先 米子城→大洲城





# 「揖斐郡池田町六之井 みんなでお茶会」

黒野城と加藤貞泰公研究会

2023年(令和5年)10月3日(火)

9:30 ~ 11:10

揖斐郡池田町六之井北公民館

## 貞泰弟、平内ゆかりの六之井で紙芝居「関ヶ原」上演

6年前の2017年に六之井から14名が黒野へ来訪され、その後、六之井の丸山幸太郎氏(岐阜女子大学・岐阜学会代表)と3年前に六之井で紙芝居の計画を予定していましたが、コロナ禍で中断。

ようやく会合が出来るようになり、六之井の北公民館に研究会から4名参加。六之井は約30名とオカルナ演奏10名の参加者の中で紙芝居「関ヶ原」を上演。

六之井は加藤平内3640石藩主の代官所があった所。加藤平内を話題に、地元の第75回「みんなでお茶会」の方々と交流し有意義な一日となりました。

公民館前に、黒野に貞泰が創建した長光寺が1635年の江戸時代に水害で当地に移転した正道寺があり、帰りに訪問。光泰公と貞泰公の位牌を拝見。





# 「市民活動交流センター主催 メディコスまつりフム・ドキ・ワイワイ」 紙芝居「於母ヶ池物語」上演

黒野城と加藤貞泰公研究会

2023年(令和5年)10月9日(日)

13:40~14:20

ぎふメディアコスモス

ドキドキテラス

毎年開催される市民活動交流センター主催のメディコスまつりフム・ドキ・ワイワイ」に、今回は当地で初披露の紙芝居「於母ヶ池物語」を紙芝居部会のスタッフが発表。市民約50名に観賞していただきました。



メディコスまつり  
ズ・ドキ・ワイワイ





# 「令和5年度 黒野白寿会連合会 秋の研修・福祉大会」 紙芝居「於母ヶ池物語」上演 & 黒野剣詩舞会演技

令和5年度 黒野白寿会連合会 秋の研修・福祉大会に出演の依頼があり、当日は白寿会員約80名の前で紙芝居「於母ヶ池物語」を紙芝居部会のスタッフが上演。引き続き黒野剣詩舞会が剣舞「岐阜城」と「名槍日本号」を詩吟の丹羽誠佳さんと黒田貴水(富貴子)さんの吟で舞った。

その後、清水稔氏による「日本語の豊かな表現力の秘密」(失われていく言葉)の講話がありました。

紙芝居は大塚翔太さんが朗読初登場、剣舞は師匠白木誠鶴(好子)さんの指導で前日まで練習に励んできました。





黒野城と加藤貞泰公研究会  
2023年(令和5年)10月21日(土)  
9:00~12:00 洞地域

# 第9回黒野歴史探訪 洞の史跡めぐり 1/2

毎年恒例の黒野まちづくり協議会主催、黒野歴史探訪は洞地域めぐり。一般、岐阜大学看護学科学生、研究会、県文化財保護センター、国土交通省、NEXCO中日本、岐阜市、マスコミの合計95名が参加。深坂神社駐車場でまち協や地元自治会長挨拶後スタート、深坂神社、大杉、地藏堂、洞霊園、於母ヶ池、圓成寺到着後、地元の柿賞味。ご住職挨拶後、紙芝居「於母ヶ池物語」観賞。現在建設中の東海環状自動車道で洞第2古墳群跡を県文化財保護センター員の説明、高架下で国土交通省岐阜工務局の説明を聞く。馬頭観音、庚申堂を経て帰途へ。初め小雨模様でしたが好天に恵まれ、洞自治会、交通安全部会の協力もあり、無事終え、4kmの史跡めぐりは参加者に大変好評でした。CCNテレビのエリアトピックス番組で23日~29日間に紹介されました。



中日岐阜ホームニュース

## 地域の史跡巡る 黒野歴史探訪

岐阜市の黒野まちづくり協議会が10月21日、地域の歴史探訪として「洞の史跡巡り」を行い、岐阜大看護学科の学生22人を含む100人が参加した。「黒野城と加藤貞泰公研究会」の河口耕三会長の案内で樹齢約300年のスギ



がある深坂神社、縄文時代の洞山上遺跡や古墳群、江戸時代に造成された「於母ヶ池(おもがゝ池)」、1380年創建という圓成寺(えんじょうじ)などを巡った。





# 第9回黒野歴史探訪 洞の史跡めぐり 2/2





黒野城と加藤貞泰公研究会  
2023年(令和5年)10月28日(土)  
8:00~11:30 黒野小教室

# 第1回黒野小 こどもまつり

## 研究会は上級学年に黒野の昔として紙芝居「黒野のお殿さま」を紹介

黒野小学校支援推進委員会(コミュニティ・スクール)が主催で、土曜授業の一環として全児童対象に「児童が様々な体験活動を通して、地域の人やそこにあるものと関わりをもち、ふるさと黒野への愛着を深める。」ことをねらいに黒野地域17の各種団体が様々な行事を実施しました。研究会は、紙芝居部会の4名が、5年生1学級と6年生2学級に25分ずつ「黒野のお殿さま」を上演し、黒野の歴史を学んでもらいました。



あいさつ 河口耕三  
上演1 5年 大塚翔太・中村奈津子  
上演2 6年 澤島勝美・中村奈津子  
上演3 6年 名知 勲・中村奈津子

こどもまつりの模様はCCNテレビ  
のエリアトピックス番組で31日に紹  
介されました。





# 第36回岐阜学会西濃関ヶ原大会 & 岐阜女子大学地域文化研究所文化講演会 「徳川家康 美濃をどうする」コメント発表「関ヶ原合戦と加藤貞泰」河口

黒野城と加藤貞泰公研究会

2023年(令和5年)10月28日(土)  
13:00~16:10 関ヶ原町 歴史民俗学習館

第36回 岐阜学会西濃関ヶ原大会 & 岐阜女子大学地域文化研究所文化講演会

## 徳川家康 美濃をどうする



令和5年

10月28日(土)

13:00~受付 13:30~16:10

関ヶ原町 歴史民俗学習館

(〒503-1522 関ヶ原町関ヶ原894-28)  
☎0584-43-2665

昨年始まったロシアのウクライナ侵攻、ミサイルの無差別発射による悲惨な戦況報道は続き、「戦争と平和」の問題がクローズアップされている。我が国の歴史において、長い戦乱の世を終結し、長い平和時代を生み出したのは、徳川家康であり、関ヶ原合戦である。徳川幕府治政下、官僚政治、地方自治、大河川治水、街道整備、庶民基礎教育、日本特有文化の創出など、近代日本の基礎が培われた。本年は、NHK大河ドラマ「どうする家康」放映で注目される家康と美濃・関ヶ原と平和、地域振興について、語り合う機会としたい。

参加自由  
事前予約不要

会員無料  
会員以外の方は  
資料代300円

13:00 受付  
13:30 挨拶  
13:40 発表会(各15分)

### 1. 関ヶ原合戦の意義と諸問題

岐阜女子大学地域文化研究所長 丸山幸太郎氏

### 2. 関ヶ原決戦と家康の心境

関ヶ原町歴史民俗学習館長 飯沼 暢康氏

### 3. 垂井における関ヶ原合戦

垂井町観光協会ガイド宣伝部長 藤塚 久勝氏

### 4. 関ヶ原古戦場と地域振興

関ヶ原町地域振興課課長補佐 富田真一郎氏



慶長5年(1600)9月15日 正午ごろの布陣図  
(地理院地図と岐阜県発行「おん1 関ヶ原」をもとに作成)

14:40 休憩  
14:50 コメント発表(10分)  
黒野城と加藤貞泰公研究会代表 河口 耕三氏

15:00 シンポジウム 5人の発表者を中心に

16:10 閉会  
主 催: 岐阜学会・岐阜女子大学地域文化研究所  
後 援: 岐阜県・関ヶ原町・垂井町  
問い合わせ: 岐阜学会事務局 月・木対応  
〒501-2592 岐阜市太郎丸80番地  
☎058-229-2211(代)





# 令和5年度 黒野会館まつり

## 研究会・加藤貞泰公没後400年記念パネル展

黒野城と加藤貞泰公研究会

2023年(令和5年)11月3日(金),4日(土)  
 3日 9:00~16:00 黒野会館  
 4日 9:00~13:30、舞台発表13:30~14:30

毎年恒例行事である会館まつりに、今年は、6月にぎふメディアコスモスで開催した、「黒野城主加藤貞泰公没後400年のパネル展」資料の一部を展示し、当番の13名が対応した。2日目の舞台発表では、最後に「黒野剣詩舞会」が3曲を舞い、たいへん好評であった。



隣では岐阜大学  
 医学部看護学科の  
 学生が地域の方と  
 交流する場を設け  
 ていました。



### 遊びにおいでよ! 黒野会館まつり

天高く馬肥ゆる秋、文化に親しむ秋。地域の方のふれあいの場 令和5年度『黒野会館まつり』を開催します。当日は、黒野会館で活動する団体や講座等の皆様、日頃の成果を舞台上で発表したり、心こもった作品を数多く展示したりします。また、今年度は岐阜大学医学部看護科の学生が地域の方と交流する場も設けました。多くの方にご来館いただきますようご案内いたします。



1 日にちと内容  
**11月3日(金)・4日(土)**

- ① 展示発表 11月3日(金) 9:00~16:00  
 4日(土) 9:00~15:00
- ② 舞台発表 11月4日(土) 13:30~15:00
- ③ 大学生の地域交流 11月3日(金)と11月4日(土) 午前

※ 詳しい内容・日程・参加団体については裏面をご覧ください。  
 ※ 舞台発表が終わる次第閉会式を行い、式終了時点で「会館まつり」を終了します。

2 会場  
 岐阜市黒野会館 岐阜市下鶴飼1564の3

3 参加団体  
 黒野会館で活動する各種団体(クラブ、サークル)や講座受講の皆様  
 岐阜大学医学部看護科学生

4 主催・連絡先  
 岐阜市黒野会館(黒野公民館・黒野共栄館)  
 TEL/FAX: 058-239-0280

お近くの方と一緒にご来館いただき、  
 展示・舞台発表等をお楽しみください!





# 古市場自治会主催 敬老祝賀会 余興 紙芝居「尉殿堤」上演

黒野城と加藤貞泰公研究会

2023年(令和5年)11月12日(日)

11:00~13:30

古市場公民館

古市場國島嘉樹自治会長から古市場敬老祝賀会に余興の要望があり、紙芝居「尉殿堤」を上演しました。参加者は80才以上17名、自治会役員10名、来賓(平野恭子県議会議員、黒田育宏市議会議員、大塚翔太市議会議員)の3名の30名が観賞されました。

古市場は江戸時代に尉殿堤の築堤や修復に関わっていた村ですが、ご存知でないので、おおいにPRできました。終了後会食を一緒しました。

- 古市場敬老祝賀会  
式次第
- 一、開会の辞
  - 一、自治会長挨拶
  - 一、来賓挨拶
  - 一、余興
  - 一、乾杯
  - 一、会食・歓談
  - 一、閉式の辞
- 以上





# 近江の聖人 中江藤樹育ての祖父 中江徳左衛門吉長の屋敷跡 案内板リニューアル

黒野城と加藤貞泰公研究会  
2023年(令和5年)12月23日(土)  
14:00~14:30  
黒野多賀町 玉木和廣邸



今まで道路の手前(南側)に南向きに設置していた案内板でしたが、民家が解体されたため、地図の向きが変わり見にくくなったため、絵図の北側が上になる城下町絵図に変更して、道路北側に新たにリニューアルした案内板を再制作し取り付けました。取付にご協力の玉木家に感謝します。





# 令和5年度 案内板清掃活動 黒野城跡等の案内板を水洗い

黒野城と加藤貞泰公研究会  
2023年(令和5年)12月28日(木)  
9:00~11:50  
黒野城跡及び黒野校区内

研究会が13年間の間に設置してきた大小案内板23箇所を5名の有志にて水洗い清掃。  
今年備品として購入したバッテリー式の高圧洗浄機を使用し作業効率のアップができました。  
城跡南側タンポポ案内板の辺りに、タンポポ花粉入りの土団子を蒔く。



タンポポ土団子蒔き

